

矢田 浩紀 YADA Hironori

研究分野：看護学

キーワード：精神科、職業性ストレス、自己効力感、
社会的距離、スティグマ



研究トピックス：

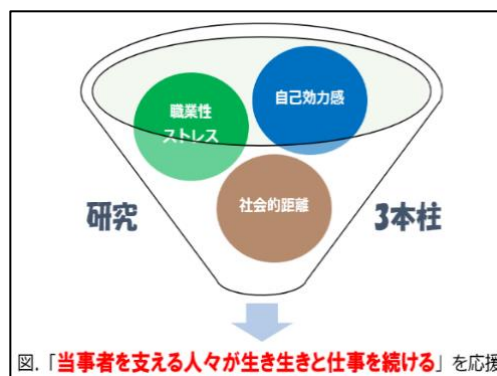
精神障害を支える人々を支援する研究

研究の要旨：

精神障害者を支える人々と言えばどのような方々を思い浮かべますか？医療保健福祉機関であれば精神科医、看護師、精神保健福祉士などの職種がいます。地域であれば、家族や民生委員などがおられます。看護系の研究には、当事者がより良く生きるための研究が多くありますが、私は精神障害者がよりよく生きていくためには、それらを支える人々のメンタル面における支援が重要だと考えこれまで研究を行ってきました。

私には研究の **3本柱** があります。

1. 精神科看護師の職業性ストレスに関する研究
2. 精神科看護師の自己効力感に関する研究
3. 精神障害者と民生委員との間における社会的距離に影響するイメージに関する研究



主な関連業績：

- Hironori Yada, et al (2022). Validity and Reliability of Psychiatric Nurse Self-Efficacy Scales: Cross-Sectional Study. *BMJ Open*, 12(1), e055922.
- Hironori Yada, et al (2020). Attitudes related to social distance between commissioned welfare volunteers (minsei-iin) and people with mental illness. *Journal of Rural Medicine*, 15(4), 204-211.
- Hironori Yada, et al (2014). Differences in job stress experienced by female and male Japanese psychiatric nurses. *International Journal of Mental Health Nursing*, 23(5), 468-476.

[教員紹介へのリンク](#)

[教員データベースへのリンク](#)